令和７年１２月議会定例会議案

市長提案理由説明要旨

（追加）

（令和 7 年 12 月 16 日提出）

新潟市

本日提案いたしました議案の概要につきまして、説明を申し上げます。

はじめに予算議案について説明します。

議案第 152 号及び第 153 号は、一般会計及び水道事業会計の補正予算であり、

先月 28 日に閣議決定された国の総合経済対策補正予算案に基づく物価高騰対応、その他　国・県補正予算関連などを追加提案するものです。

主な内容について申し上げます。

はじめに、物価高騰対応分として、

米などの食料品の物価高騰による負担を軽減するため、すべての市民に対し、1 人当たり 3 千円の給付金を支給するものです。

また、物価高騰の影響を強く受けている子育て世帯を支援するため、高校 3 年生相当までの児童 1 人当たり 2 万円の物価高対応子育て応援手当を支給するほか、

食材費が高騰する中、保護者が負担する給食費に影響しないよう、公費負担により保護者負担の抑制を図ります。

さらに、住民税非課税の世帯を対象に、灯油価格の高騰に対して、1 世帯当たり 5 千円の給付を行うほか、

水道の基本料金相当分として1世帯当たり 3 千円を給付します。

加えて、現在の社会情勢を踏まえ、指定管理者や長期継続契約等受託事業者における賃金上昇を下支えします。

次に、その他の国・県補正予算関連分として、

学校施設の長寿命化や、空調整備、トイレの洋式化などのほか、学校統廃合に伴う既存施設の改修についても、前倒しして進めます。

また、上所駅周辺の整備や道路橋りょうの維持補修、公園の遊具更新などについて、予算を増額し、事業を進めます。

加えて、山間部を中心に出没が多発しているクマの対策強化に向けて体制を整備します。

このほか水道事業会計では、災害対策事業として、管路の耐震化や非常用自家発電設備の整備など、前倒しして実施するものです。

次に、一般議案の概要について、説明いたします。

議案第 151 号は、旧西堀ローサに関し、

私の給与の減額について提案させていただくものです。

去る６月定例会において、新潟地下開発株式会社に対する９億円の債権放棄と、私の俸給減額の議案について提案し、債権放棄の議案については可決いただきましたが、私の俸給減額の議案については、様々なご意見をいただき否決されました。

ご意見の中には「行政経営の専門家など、第三者の有識者から意見を聴きながら、市長の責任、所管組織の幹部の責任、そして議会の責任について、総合的に検証する必要がある」というご意見もあったことから、改めて、第三者から６月に本市が行った評価を検証いただきました。

そして、外部評価人による客観的な評価・検証では、本市が行った自己評価については、「概ね異論はない」という結果が示されました。

具体的な評価としては、旧西堀ローサについては、「建設費が想定の倍以上となった結果、開業当初から経常損失が発生し続けており、その資金計画上の見通しの甘さこそが会社が経営破綻に至った最大の根本的要因であったこと」や、「市が９億円の貸付金返済にかかる返済計画や事業計画の提出を求めず、返済を猶予してきた理由として、

会社がそのような状況にはないと認識していたものの、債権者の立場としてはそれは理由とはならない」こと、そして「店舗部分も含めた市有化を検討するなど、抜本的な対応に結びつくような検討も行われていたが、結局のところ、商業施設として継続し、通路部分を市道化するという中途半端な対応に留まることとなった」などとされています。

一方で、「市において明確な法令違反や看過しがたい過誤があったとまでは言えない」、「市長をはじめとする市の担当者等の個々の法的責任を問うような性質の問題ではない」との評価をいただきました。

このたびの旧西堀ローサの問題は、市と第三セクターとの関わり方に反省すべき点が多くあり、今後は、市全体でこうした課題や反省点をしっかり共有し、市政運営を行っていく必要があると認識しています。

また、「客観的検証を経て、組織的、政治的な責任を明確にしたうえで、市民に説明可能な形で改めて提案されるべきである」という意見もいただきましたので、副市長をトップとする組織横断的なプロジェクトチームを設置し、加えて、市政の重要課題に対し、これまで以上に迅速かつ的確に対応するため、私をトップとする「（仮称）政策会議」を設置することとしました。

ただ私としては、この度の旧西堀ローサの問題が過去に端を発した問題であったとしても、現在市政を預かる責任者として、貸付金9億円の回収ができず本市財政に影響を生じさせたこと、および外郭団体評価において「抜本的改善が必要」と指摘されながら、適切な対応ができなかったことに対して、私が市長在任中に起きた問題ですので、政治的な責任をとりたいと考えており、今議会において再度、市長である私の俸給を10分の1、一か月、減額する提案をするものです。

今後、旧西堀ローサについて、市民のためにどのように活用できるかについて、私がリーダーシップを発揮し、本市としてしっかりと検討を進めてまいります。

以上、提案いたしました議案について、説明申し上げました。

よろしくご審議賜りますよう、お願い申し上げます。